

(別紙2-3)

事業所名:平戸第二グループホーム

作成日:平成30年1月6日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画のマンネリ化しており、利用者の意向や課題が職員中心の計画になりがちとなっている	利用者の気持ちに寄り添う介護の実践 個人の意向をくみ取ることができるようになる	認知症の理解を含めた勉強会を実施して、利用者の気持ち、思いをくみ取ることとはどういうことか確認する	3か月
2	26	〃	介護計画担当者の研修を行い、視野を広げる	同一法人内のグループホームの計画作成担当者同士での研修会を開催する。GHならではの、ケアの在り方を確認し合う	6か月
3	36	不適切なケアの理解が十分ではなく、利用者を不愉快にさせることがある	勉強会を通して不適切なケアの理解 言葉かけや態度の理解を深める	不適切なケアについての勉強会を実施 ロールプレイを交えて行う	3か月
4	36	不適切な場面を見てもお互いが注意できず見過ごしている	不適切な場面に気づくことができる	不適切な場面の気づきを大事にしながら、またその対応の仕方について意見を出し合い周知する	6か月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。